

ユビキタスブロック

ガラスブロックは高度に電子化した社会そのデバイスとして動く装置となる。

ネットワークと接続され、発信装置として発光ガスを封入されたガラスブロックをユビキタスブロックと呼ぶことになる。

このユビキタスブロックは、携帯電話やパソコンなどのモバイル機器と連動することでユーザーに対して様々な情報を発信する。

国際空港は一日当たり数百もの飛行機が離着陸し数万人が利用する、最も大規模なタイプの駅である。この空港にユビキタスブロックを用いることで、空港の利便性は飛躍的に向上する。

1. 電子チケットとしてフライト情報が入力された携帯電話と連動し、定時までに乗客を飛行機搭乗口へ導くガイダンス機能。
2. 空港に付設された各種アメニティ施設への案内機能。
3. 高速ネットワークに接続可能なホストスポットへのガイドとエリアの視覚化。
4. クールエリア、ミュージックスポットなど環境情報の視覚化。

ユビキタスブロックはこれらの機能を提供するだけでなく、人々が世界中へ移動するこのことを視覚情報として光に変換し、空港のモットーを現出させる。

